

見上げた空がグリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.1

環境に関する様々な講座を開催します!

環境学習講座 ご案内

大人向け

LEDの行灯(あんどん)を作っちゃおう

段ボールのキットとミニランタンで、行灯を作ります。また世界の環境のお話も伺います。

(対象：中学生以上)

- 開催日/7月21日(土)
- 募集/6月21日から
- 講師/小野文義氏(東京サラヤ㈱)



小3~4と保護者

水の水の水の不思議の実験で自由研究



水や氷の重さ比べや丸くなる水、水に浮く1円玉など、様々な実験を行います。自由研究の参考になります!

- 開催日/8月5日(日)
- 募集/7月1日から
- 講師/岡本正義氏(日本環境協会こども環境相談室)

小4~6と保護者

環境ものづくり教室 電子工作にチャレンジ! ラジオを作る

企業の現場での環境保全活動の紹介と、環境素材を使ったものづくり教室です。ラジオ作りに挑戦します。

- 開催日/8月9日(木) 13:30~16:00
- 募集/7月11日から
- 講師/太田秀一氏(SMK(株)環境室)

*場所: SMK(株)本社(戸越6)



小1~6と保護者

バナーのDNA抽出実験 生きものの保護について学ぼう



野生生物の絶滅についてクイズで学び、全員がDNA抽出実験を行います。

- 開催日/8月19日(日)
- 募集/7月21日から
- 講師/奥宮健太氏(環境教育振興協会)

夏休みこども環境学習講座

気象予報士から学ぶ気象と環境

お天気、地球温暖化について、実験や工作をしながら楽しく学びます。

- 開催日/7月28日(土) 小3-4と保護者、29日(日) 小4-6、30日(月) 小1-2と保護者
- 募集/6月21日~26日
- 講師/気象キャスターネットワーク 気象予報士

キッチンから楽しむエコロジー 地球にやさしい旬の料理をつくろう!

メニューは肉巻きおにぎり、カラフルオムレツ、フルーツパイ♪ (参加費1組500円)

- 開催日/8月1日(水)、4日(土)、7日(火) (10:30~13:00)
 - 募集/7月1日~8日 *往復はがきのみ
 - 講師/東京ガスキッチンインストラクター
- *場所: 東京ガスキッチンランド川崎

上記2講座の案内チラシを6月21日に区内小学校全校にお配りしています。

講座の名称、内容などはいずれも予定です。場所、時間の記載のないものは「こみゆにていづらぎ八潮」、「14~16時」。最新の情報は、環境情報活動センターのホームページをご覧ください。3か月間の講座をご案内しています。「広報しながわ」には募集開始日に掲載されます。

「品川区環境情報活動センター」でホームページ検索できます♪ <https://shinagawa-eco.jp/>

自然を観察しよう

もうすぐ夏がやってくるね。夏は、自然の活動がさかんになる季節だよ。生きものは、たくさん活動・生長するよ。そんな夏だからこそ、自然の中でいろいろな感じられるんだ。

(1) 夏を観察しよう

夏の自然は、いろんなことが起きているよ。どんなことが起きているのかって？だから観察するんだ。

・観察の服そう：長そで、長ズボン（なるべくはだを出さないように）、ぼうし、お水

・観察の道具：虫メガネ、ものさし、えんぴつ、ノート

・夏の草花：アサガオ、ヒマワリ、オクラ、サルスベリ、ツククサ（右の写真）など

◆植物を見てみよう

草でも木でもいいよ。まわりに気をつけて観察しようね。

・花の観察：何色かな？花びらは何まいかな？他の花にくらべて大きいかな、小さいかな？その花にこん虫はいるかな？そのこん虫は何をしているのかな？花にかおりはあるかな？どうしてこん虫は花によってくるのかな？自分の考えを書いてみよう。



・葉っぱの観察：葉っぱの周りにギザギザはあるかな、ないかな？表面がツルツルかな、ザラザラかな？葉っぱに毛が生えているかな？虫メガネで見よう。

・くきの観察：くきに毛は生えているかな？上に向いているかな、下に向いているかな？どうして上や下に向いているのか、自分の考えを書いてみよう。

(2) 夏の自然の音を数えてみよう

◆公園や野山に行って、自然の音を数えてみよう

どんな音が聞こえるかな？鳥の鳴き声、いくつの鳴き声が聞こえたか数えてみよう。こん虫の鳴き声を聞いてみよう。鳥でいくつ、こん虫でいくつ聞こえたか数えてみようね。自分の家の周りとからべて自然の音の種類は多いかな、少ないかな？鳥やこん虫以外で自然の音はあったかな？動物かな？川の音かな？風の音かな？どこで何が聞こえたのか、先生や友だちに教えてあげよう。



アブラゼミ

(3) 記録に残す

観察したことはノートに書いておこう。ずっと覚えていられないよね。せっかく見て、聞いて、感じたことだから、ノートに書いておこう。そうすれば、秋につづきを書けるよね。

(森林インストラクター 石川雄一)

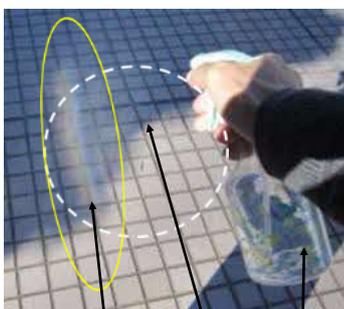
この記録を夏休みの自由研究にしてみましよう。

夏休みの自由研究に挑戦

「虹(にじ)」を見よう、作ろう

身近にあるものを使って「虹」を見たり、作ったりできます。

★太陽の光と霧吹きを使って ★CDで



虹が見える 霧 霧吹き

* 太陽を背にしている
* 虹は背景がやや暗い方がよく見える



CDの光っている面で「虹」を見る

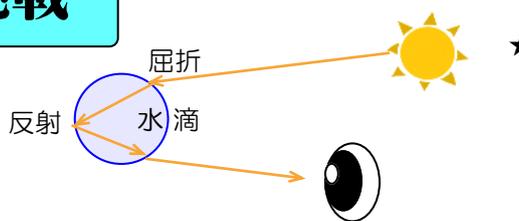
CDの光っている面で反射した光が、反対側のかべに「虹」となって見える



CD

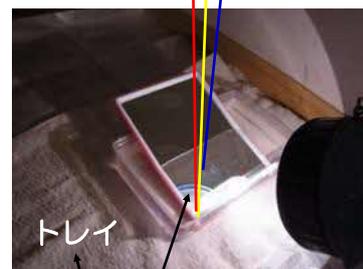
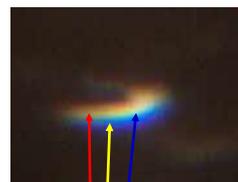
懐中電灯

★虹ができる仕組み



くっせつ 屈折・反射した光が7色に分かれて見える

★天井に映った「虹」



トレイ

鏡

トレイには水が入っている

平成30年度開催済みの環境学習講座

江戸はいかにして江戸になったか ～自然を活かしたまちづくり

(一般/4月22日)
戦国の世をおさめ、江戸時代という天下泰平の世を築いた家康の「江戸のまちづくり」に視点をあてた貴重なお話を興味深く聴きました。



バイオガスで聖火を燃やそう！ ～みんなで生ごみからバイオガスをつくる

(山中小学校5年生/5月8日)
給食の生ごみからバイオガスができる原理を学び、実際にガスを作り、お湯を沸かしたり、ミニ聖火台に火をともしました。歓声！



緑のカーテンを作しましょう

(一般/5月12日)
国内外で注目される「植物を利用した避暑アイデアとしての『緑のカーテン』」について、その背景やツル植物についての解説をしていただき、後半はゴーヤとアサガオの種の植え付けをしました。



気象おもしろ実験と雨量計作り

(小学4～6年生/5月13日)
雲や雨などのお天気のおもしろいふしぎを学び、雲作りの実験をはじめとした様々な楽しい実験を行い、盛り沢山の講座となりました。
ペットボトルを使った雨量計作りも大好評でした。



雨量計



【園芸講座】

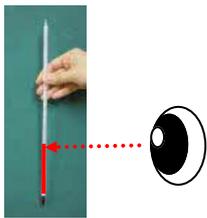
観葉植物の寄せ植え

(一般/5月28日)
今回使用した観葉植物、パキラ、アジアンタム、ポトス、ピレア、アイビー、モンステラ、スパティフィラムなどの魅力や特徴、育成について学び、石や流木をセットして借景風に寄せ植えをしました。



気温を調べよう

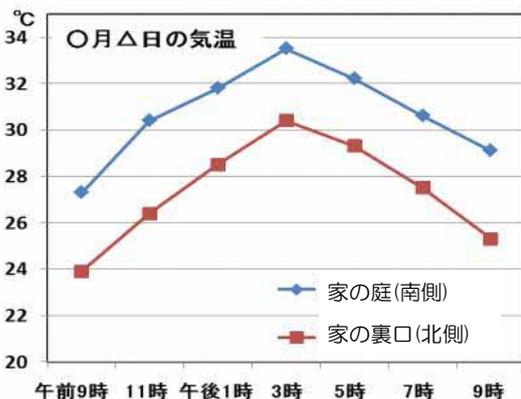
(1) 温度計の持ち方、見方



(2) 気温を調べる、表にまとめる

日時	場所	気温
月・日〇時△分		°C
.....

(3) グラフであらわす・・・家の南側と北側で、気温はどの



のようにちがったかなど、自分が思ったことを書きましょう。

雨量計を作ろう

- ・飲み終わった炭酸飲料用の500mlペットボトル(真ん中の部分がストレートのもの)をカットし、下半分を使います。カットしたところにはケガ防止のためにビニールテープをはります。
- ・ものさしを正確にコピーし、下写真のようにセロハンテープではります。
- ・ものさしの「0」の位置まで水を入れます。この時、「0」の位置はここです。



「1cm」のところまで雨水がたまれば、雨量は「10ミリ」となります。

夏休みの自由研究に挑戦は昨年の本紙(2017年度Vol.1)に他のテーマを掲載しています。当センターのホームページ(ECOトピックス)をご覧ください。

エコ しながわ ECOフェスティバル2018 みんなで創りつなげよう エコのわ!

5月27日(日)しながわ中央公園・中小企業センターで「しながわECOフェスティバル2018」が開催されました。



(1) 小学生が保護者と参加したワークショップ
ペットボトルを使った「雲作り実験」「高い山へ登った時の気圧差実験」、シロの葉で作る「バッタ作り」などが行われていました。



(2) 楽しいゲームや工作
ごみの分別ゲーム、「使用済み材料で作るけん玉」、「3R」に関するECOクイズなど(下写真左から)



(3) 食品ロスの削減



模擬店や食品を販売するコーナーのごみ・資源回収場所では、食べ残しなどの食品ロス削減を呼びかけていました。ごみは持ち帰りが原則です。

ごみの量は年々減少しているそうですが、今後も更に減らしたいですね。これには参加者皆さんの協力が第一です。また、家庭で眠っている食品を集めるフードドライブも行われていました。フードドライブとは、賞味期限・消費期限内の食品を持ち寄っていただき、社会福祉協議会等へ寄付し、子ども食堂等で利用してもらおうというものです。



(4) エコカー乗車体験

燃料電池車、電気自動車といった今後が期待されるエコカーの試乗会がありました。試乗した人の話では「非常に静かで、快適な乗り心地でした」とのことでした。

燃料電池車は、水素と酸素の化学反応を利用して発電し、モーターを回して走ります。走行時に排出するのは水だけで、二酸化炭素や有害ガスを出さないことから、非常に環境に優しい自動車とされています。



電気自動車も非常に環境に優しい自動車で、電力でモーターを動かすという点は燃料電池車、電気自動車とも共通していますが、自宅のコンセントから充電することができるというメリットもあります。

(5) 使用済み天ぷら油の回収
使用済み天ぷら油の処理には頭を痛めることがあります。区内では月2回の拠点回収でも行われていますが、本部付近に使用済み天ぷら油回収機「ゆかいくん」が置かれていました。



(6) 再生園芸土の無料配布、不用園芸土の回収
土はごみとして出すことはできません。月2回の拠点回収時に出すことになります。当日は不用になった園芸土の回収をしていました。再生園芸土は、拠点回収された不用園芸土を殺菌し、肥料を加えた土です。



その他にもさまざまな企画があり、参加者は楽しい1日を過ごすことができました。

HPのアクセスはこちらから →



しながわECOだより 2018年度Vol.1

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人
エコタウンしながわ

発行日：平成30年6月21日

住所：〒140-0003

品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています

こんな講座を開催しました (平成30年6~8月)

●森の大切さを学び、竹トンボを作って飛ばそう
(小学生と保護者/6月9日)

用意された竹トンボのハネの真ん中にキリで穴をあけ、ロウソクの火で温めながらひねりを加え、穴にくしをつけ固定しました。キリの作業も、熱で竹を曲げるのはじめての体験でした。



●あかりの省エネ対策とLEDで光るクリスマス風ケース作り (大人/6月17日)

省エネ効果の高いLED電球の説明を聞いた後、配線などの簡単な作業でLEDライトを取り付けたクリスマス調のケースを作りました。やや細かい作業でしたが、皆さん完成できました。



●南極を知る、体験する
(小学生/6月24日)

日本南極地域観測隊の越冬隊に参加した講師から、南極(昭和基地)での貴重な体験を聞きました。南極の氷に水を入れると「プチプチ」と小さな音が聞こえました。またブリザード(風速60mの強風)体験もしました。



●何かいるかな? ~品川の水辺の生きものたち
(小学生と保護者/7月16日)

環境保全のため普段は非公開の干潟に入り、鳥の足跡や、エイが砂地で餌の貝を探した跡を見たり、杭の上にいる鳥を観察しました。また、水辺から岩場の様子を観察し、自由に生きものを探しました。



●LEDの行灯を作しましょう
(大人/7月21日)

永続的な社会・地球環境を構築するための目標である[SDGs(持続可能な開発目標)]の話聞いた後、トレーシングペーパーに絵を描いて自分だけのLED行灯を作りました。



●水の力、水の不思議の実験で自由研究
(小学生と保護者/8月5日)

南極大陸の氷や北極の氷が溶けると水の量はどうか? ハスの葉の上に水滴を落とすと水が丸くなることから、ヨーグルトのフタの裏にヨーグルトがくっつかないフタができたことなど、水でいろいろな実験や観察を行いました。また自由研究の進め方も学びました。



●電子工作にチャレンジ!
ラジオを作ろう

(小学生と保護者/8月9日)

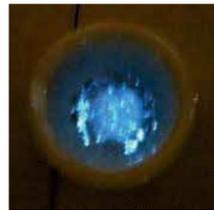
普段は目や耳にする機会が少ない企業の事業内容や環境活動の紹介を受け、環境関連の工作などを行う講座です。SMK(株)における環境保全の話の後、非常に高温になるハンダゴテやドライバーを使ってラジオ作りに挑戦しました。

<会場> SMK(株)本社 (品川区戸越)



●バナナのDNA抽出実験で生きものの保護について学ぼう (小学生と保護者/8月19日)

生きものは、自分たちが生きていくために様々な特徴や能力を持っていることを学びました。真っ暗な中でウミホタルの感動的な光を観察し、バナナのDNAを抽出しました。



講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ <http://shinagawa-eco.jp/wp/kouza/> の「過去の講座を紹介します」でご覧いただけます。

しながわECOだより 2018年度Vol.2

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：平成30年9月10日

住所：〒140-0003

品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.2

環境学習講座のご案内

10~1月の子ども&大人向け講座計画です

小3~6年生

お天気ふしきと雪の結晶作り

雲ができて雨が降るしくみの話や、楽しい気象実験を行います。

■開催日/10月28日(日)

■募集/10月1日から

■講師/島田賀子氏

(日本気象予報士会 サニーエンジェルス・気象予報士)



小3~6年生

光のジュースでLEDの不思議に迫ろう!

赤緑青のLEDを使って光と色の不思議を探検! 「光のジュース」を作ります。

■開催日/11月18日(日)

■募集/10月21日から

■講師/久保利加子氏

(茨城県おもしろ理科先生講師)



小1~3年生と保護者

牛乳パックで作る「ふしきな不思議なカード」

ものを大切にしてお話と工作です。牛乳パックを使って数種類の不思議なカードを親子で作ります。

■開催日/12月2日(日)

■募集/11月1日から

■講師/三沢光弘氏

(コアネットものづくり講師)



*講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページに掲載します。

大人

都会でできる自然観察~楽しみ方と花・鳥の観察

室内講座となぎさの森での自然観察会の二部構成です!

■開催日/10月21日(日)

■場所/こみゆにていぶらざ八潮

→大井町中央海浜公園なぎさの森

■募集/9月21日から

■講師/唐沢孝一氏(自然観察大学学長)



大人

古布で作るバネ口金つきポーチ

バネ口金のパーツと古布を使った小物リメイクです。

*実際の柄は異なります!

■開催日/11月11日(日)

■募集/10月11日から

■講師/南朝子氏とリメイク絆の皆さん



大人

お正月の寄せ植え

お正月用に季節の草花を添えた寄せ植え作りです。

■開催日/12月14日(金)

■募集/11月11日から

■講師/山口昌哉氏

(プランツ・モジュール代表)



大人

おいしいお茶の入れ方を学びましょう

伊藤園の環境への取り組みのお話と、お茶の入れ方の実践講座です。

■開催日/1月19日(土)

■募集/12月21日から

■講師/千田康之氏(伊藤園)



自然を観察しよう(2)

■ソメイヨシノ (サクラ)

私、ソメイヨシノ。生まれは東京の駒込あたりよ。江戸時代の終わりごろに、いくつかのサクラを掛(か)け合わせて作ってもらったの。私のチャームポイントは、先に花が咲(さ)いて、後から葉っぱが出るわ。だからキレイに見えるのよ。かわいでしょ。日本中で引っ張りだこよ。でもね、私は種を作れないから、挿(さ)し木でしか増やせないの。だから日本中のソメイヨシノは同じ遺伝子よ。生物多様性的には、あまりよろしくないわね。だって、私にかかる病気が流行(はや)ったら、日本中のソメイヨシノが病気になるわ。だからサクラ全体で考えると、ソメイヨシノにかかる病気が、他のサクラは大丈夫って時もあるわね。サクラが全滅(ぜんめつ)しないっていうことよ。いろんなサクラがあることは、サクラにとって良いことね。病気が流行ってもどれかの種類がきつと生き残るわ。ここからの話はナイショよ。良いこと教えてあげる。私によく留まっている昆虫がいるわ。セミ君よ。



■アブラゼミ

僕はアブラゼミ。名前くらい聞いたことあるだろ。結構有名だよ。僕はサクラの樹液が大好きなんだ。だっておいしい

んだもの。ありがとうサクラさん。これからもよろしくね。

僕と他のセミで一番違うところは何か知っているかな。僕の羽は「透(す)けていない」んだ。他のセミの羽は「透けて」いるんだ。世界的にも珍(めづ)らしいんだぜ。外国人の旅行者にも大人気だ。そんな僕も「鳥」がこわいんだ。奴(やつ)らは、僕らや他の昆虫が大好きなんだ。よく鳥が昆虫を捕(つか)まえておいしそうに食べているのを見かけるな。こわいよ〜。



■スズメ

私、スズメ。小さくてかわいいと言われているわ。あんた達も見たことあるでしょ。最近、エサが少なくて困っているのよ。自然が少なくなり、草花の種や昆虫が少なくなってしまったわ。だから、私が食べるエサが少ないのよ。でも、今日はアブラゼミ1匹いただいたわ。あれはおいしいのよ。エサ以上に困っているのが住むところ。巣を作れないの。昔の日本人が住んでいた「軒下(のきした)」のあるお家では、私たちは巣を作り易かったのよ。すき間があるからね。あと、私達が家に巣を作ると、その家が「栄える」って、縁起(えんぎ)が良いとされていたわ。今の人たちは、そんなことも忘れてしまったのかしら。私達を大事にすることね。

(森林インストラクター 石川雄一)

表示されます。今日も全国的に猛烈な暑さになり、この暑さの影響で、今日までに全国で12万人が熱中症で病院に運ばれたことや、東京の真夏日の日数が104日となることが伝えられます。

さらに、局地的豪雨や干ばつによる農作物被害の発生、台風情報として、竜巻のような風を吹かせる猛烈な台風が日本に上陸するおそれがあることが紹介されます。

温暖化問題への関心が高まる中で、私たちができる温暖化対策を実践したいものです。



環境省制作動画「2100年 未来の天気予報」の一場面(環境省「COOL CHOICE」)

今年の夏は暑かった

今年の夏の猛烈な暑さは記憶に新しいところですが、東日本(関東甲信・東海・北陸)では6~8月の平均気温が史上最高でした。しかし、今後は更に気温が高くなることが予想されます。

2100年の天気予報

「東京のあすの最高気温は44℃」

地球温暖化問題を一般の人に広く知っていただくために、環境省などは地球温暖化対策を怠った場合の「2100年 未来の天気予報」(動画)を公開しました。

動画は現役気象キャスターが天気予報の番組風に、「2100年、未来の夏の天気予報をお伝えします」というメッセージで始まり、明日の予想最高気温が東京・名古屋で44℃、大阪で43℃などと画面に

しながわ花海道のご紹介

地域の皆さんの力が結集して、きれいな花畑をつくり出している「しながわ花海道」をご紹介します。

勝島運河護岸の「しながわ花海道」(東大井2丁目)では、春に菜の花、秋にはコスモスが護岸一帯に咲き誇ります。

6月に地元の小学生やボランティアがコスモスの種をまき、水やりや雑草取りなどをして育ててきました。8月初めから少しずつ咲き始めたコスモスが、今頃の時期(9月初旬)には全面に広がって咲



平成30年8月30日撮影

き、例年では10月中旬まで楽しむことができます。



夏休み子ども環境学習講座

気象予報士から学ぶ気象と環境

地球温暖化について実験や工作をしながら楽しく学びました。

【7月29日/2100年 未来の天気予報】

(小学4、5、6年生対象)

お天気キャスターが2100年の天気予報を演じ、地球温暖化の原因を学びました。二酸化炭素の温室効果実験や風力発電の実験を行い、雲画像地球儀を作りました。

【7月30日/お天気のふしぎ発見】

(小学1、2年生対象)

お天気クイズとお話の後、雷の音を出す楽器を鳴らしたり、虹(模様)を見ました。屋外では場所の違いで温度が大きく違うことを確かめました。工作では、紫外線ビーズストラップを作りました。

【8月18日/天気予報にチャレンジ】

(小学3、4年生対象)

空を見て天気予報できるかな?ペットボトルで雲を作ったり、雲の図鑑作りをしました。お天気キャスターになったつもりで天気予報をしました。



また、毎年10~11月には菜の花の種まきを行い、翌年の3~4月には菜の花が護岸を黄色に染めてくれます。

今日では区民が楽しめる憩いの場所になっている「しながわ花海道」ですが、その昔この周辺は雑草が生い茂り、ごみが散乱する一帯でした。平成14年7月、地域の有志がコスモスの種をまき、花畑作りを開始し、9~10月にはコスモスが見事に咲きました。自信を持った有志は「しながわ花海道プロジェクト」を正式に立ち上げ、その後の継続した活動が、勝島運河の土手に花畑を作り上げています。



平成30年3月12日撮影



キッチンからはじめるエコロジー〜地球にやさしい旬の料理をつくろう!

【8月1日、4日、7日】

東京ガス キッチンランド川崎・調理室での本格的なエコ・クッキングです。「買物-料理-片付け」に至る一連の流れの解説の後、いよいよ調理実習です。

旬の食材を買う、無駄なく使う、生ゴミを濡らさない、ガスの火はナベ底をはみ出さない、ナベ蓋をする...など、誰にでもできるエコポイントがたくさんあります。

さて、いよいよ実習です。メニューは「肉巻きおにぎり」と「カラフルオムレツ」そして「フルーツパイ」です。

ちゃんとエコロジーに気をつけながら作りました。全部の班が勉強したことを意識しながら作ることができたようです。残さず食べるのもエコロジーですね。



見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.3



環境学習講座のご案内

2月～3月の
講座予定

大人

古帯で作る「おひなさま」

古帯等を使用したオリジナルキットで、モダンなシルエットのお雛様を作ります。(参加費400円)

- 開催日/2月10日(日)
- 場所/こみゆにていびらざ八潮
- 募集/1月11日から
- 講師/竹中信子氏
(リサイクルアート作家)



小1～4年生と保護者

使用済み食用油を使った

楽しいおやつ教室とキャンドル工作

ジャガイモやおやつについて学び、使用済み食用油でキャンドルを作ります。

- 開催日/2月3日(日)
- 場所/こみゆにていびらざ八潮
- 募集/1月11日から
- 講師/森田孝枝氏
(カルビー(株) 食生活アドバイザー)



大人

江戸時代の公園、御殿山

桜の名所として栄えた御殿山の環境がどのように変化したのか、江戸時代を中心に取り上げます。

- 開催日/2月24日(日)
- 場所/品川歴史館
- 募集/1月21日から
- 講師/佐藤友理氏
(品川歴史館学芸員)



小3～6年生と保護者

風力発電機を作ろう!

風力発電について学び、ペットボトルや牛乳パックなどを使って風力発電機を作ります。

- 開催日/3月3日(日)
- 場所/こみゆにていびらざ八潮
- 募集/2月1日から
- 講師/杉山仁氏
(蔵前理科教室ふしぎ不思議 幹事)



春の子ども環境学習講座

小学生

生きもの博士になろう!

ゲーム、工作、観察や実験などを通して生きものや環境について学びます。

- ① 3月16日(土)
(小学1～2年生と保護者)

「五感で、ちいさな春を みつけよう！」

葉っぱや虫たちを観察し、春の草花の香り袋を作ります♪

- ② 3月17日(日)
(小学3～6年生)

「みちかな鳥のヒミツを知ろう！」

身近な鳥たちにはヒミツがたくさん！観察やゲームを通して学びます。飛ぶ鳥のクラフト作りも行います♪

- 場所/こみゆにていびらざ八潮
- 募集/2月11日から
- 講師/村松亜希子氏
(生態教育センター主任研究員・千葉大学非常勤講師)



はるの
こうえんなに
がいるかな?

鳥のはくせい
や骨格標本!

* 講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については、品川区環境情報活動センターのホームページや、募集開始日の「広報しながわ」に掲載します。ご応募をお待ちしております。

キノコのつづやき

前は植物と昆虫(こんちゅう)と動物のお話があったんだってね。私のことを忘れてもらっては困るわ。

私はキノコ。みんなの知っているキノコは何か？シイタケ、シメジ、エノキダケかな。私の仲間はとっても多いのよ。日本では、だいたい2,500種類知られているわ。でもね、見つかっていないキノコってたくさんいるみたいよ。だって私の本体は、いつもは「土の中」にいることが多いの。だから見つけにくいのよ。

土の中で何をしているのかって？何をしていると思う？見えないところで色んなものを「分解」しているのよ。キノコって「菌(きん)」なの。たくさん集まると見えるけど、1個1個は小さすぎて見えないわ。顕微鏡(けんびきょう)で見えるかな？

土の中や倒れた木の中で色んなものを分解して栄養にしているの。みんなも知らないうちに私たちの仕業(しわざ)を見ているはずだわ。

秋にたくさん葉っぱが落ちるでしょ。土の中の小さい昆虫が食べて細かくした後、それを分解しているのは私たちキノコ=菌なのよ。分解しなかったら地球上は葉っぱと動物の死体だらけになっているわよ。だから人間は私たち「菌」に感謝しなければならないわ。あっ、そういえば「植物」にも感謝しなければならないわよ。

あの子たちはおとなしいから言わないけど、植物がいなかったらあなたたち人間は生きていけないのよ。分かっているの？人間は植物を食べるわよね。肉や魚も食べるわね。肉や魚のエサは何だか知ってるの？その多くは植物よ。元をたどると植物がエサになっているわ。だから、植物のことを「生産者」っていうの。作る担当ね。人間や動物のことは「消費者」っていうわ。使う担当ね。そして私たちキノコ=菌は「分解者」と言うの。掃除(そうじ)担当よ。この仕組みは素晴らしいシステムよ。

人間は使うばかりで、植物みたいに何か作れるかしら？私たちみたいに分解できるかしら。出来ないでしょ。だから、みんなで仲良く暮らしていきましょうよ。人間だけじゃ何も出来ないわよ。地球はみんなのものよ。

(森林インストラクター 石川雄一)

食べものの形に似た食べられるキノコ



ソウメンタケ
地面からニョロニョロと、
そうめんのような



タマゴタケ
タマゴの形をしていて
見た目は毒キノコのような



ノウタケ
無数のシワがあって脳のように見えるね

【注意】
食べられるキノコ
だけれど、見るだけ
にしようね

区民環境記者募集中

環境情報活動センターでは、
「区民環境記者」を募集しています。
季節の花の情報、地域の環境イベント情報、資源回収情報など、身近な環境情報をメールなどでお寄せくださる方を、区民環境記者として登録します。いただいた記事や写真は、環境情報活動センターのホームページなどに掲載します。区内在住、在勤、在学で環境に関心をお持ちの方のご応募をお待ちしています。



親子環境記者も募集しています

対象：区内の小学生とその保護者
①小学生の投稿（保護者と小学生の共同投稿）
②保護者ご自身の投稿
その他：「区民環境記者」と同様

詳細は環境情報活動センターまで
E-mail: center@shinagawa-eco.jp
TEL: 03-5755-2200

環境記者活躍中



LED灯籠で街を明るく

環境にやさしいLEDの光が街を明るくする、活性化するという考えから活動しています。

◆品川宿まちづくり活動「灯籠プロジェクト」

地元の協議会である旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会が進めるまちづくりの取り組みとして始めたプロジェクトです。



活動としては、プロジェクトで開発した灯籠キットを小学校の授業で使ってもらい、それを地元の路地に飾り地域住民に見てもらっています。協議会と地域活性やまちづくりに貢献していく活動をしています。

◆灯籠ロード開催

地元の小学校である品川区立城南第二小学校3、4年生が今年創立80周年にあたり製作したものです。



(11月1日／環境記者 小野文義氏)

花海道は年二回植替えを行っています。春：菜の花、夏秋：コスモス
夏から秋のコスモスが終わり、10月に菜の花の種蒔きをし、芽が出始めたばかりです。

鳩も散歩しています。季節に取り残された夏の花・ユリにカマキリが乗っています。



(11月14日／環境記者 真壁美枝子氏)

秋の緑道公園を歩く

関東地方にも紅葉の便りが聞こえ始め、秋たけなわといった10月の半ば過ぎ、抜けるような爽やかな青空に誘われ、カメラを片手に八潮団地内の緑道公園を歩いてみました。



台風25号の塩害の影響か、木々の半分は緑の葉っぱで覆われていますが、半分は葉っぱが茶色になり丸まっている葉が多く、緑道公園の木々は随分被害が出ていました。

春、満開の桜の花を楽しみましたのに、ぽかぽか陽気に季節を勘違いしたのでしょうか？秋のこの時期に小ぶりながら枝いっぱい咲く桜の花を再び楽しむ事が出来ました。「10月さくら」と言うそうです。



今年の緑道の紅葉を楽しみたいと思います。

(11月6日／環境記者 石田雅子氏)

紙面の関係上、記事の一部を掲載しています。

立冬のしながわ花海道

11月7日は立冬！関東地方でも朝夕暖房が欲しくなる季節です。昨日降った雨で乾燥も和らぎ、15℃と暖かい朝でした。日中は曇りのち晴れ、20℃で散策日和、久しぶりにしながわ花海道を散策しました。



「リボン」はNPO法人エコタウンしながわが品川区の協力を得て運営しているリサイクルショップです。

リサイクルショップ「リボン」 をご利用ください

「もったいない・・・」の 気持ちを大切に

洋服、バッグ、雑貨や家具など、ご家庭にある品物の買い取り(旗の台店のみ)や委託販売をしています。

「リボン」では、みなさまのご来店をお待ちしています。詳細はそれぞれのお店にお問い合わせください。

大井町店は営業中です

現在(平成30年12月)、大井町店前の駐車スペースは東急大井町線橋梁掛替工事のための作業場になっています。そのため、お客様から大井町店の店頭がご覧いただけない状態ですが、営業しております。

ご来店をお待ちしています。



旗の台店

東急池上線・大井町線旗の台駅
南口から徒歩1分
03-5498-7803



工事中の 大井町店前



大井町店

品川区役所第三庁舎
03-5742-6933

こんな講座を開催しました（平成30年9～12月）

●おもちゃde教えて！遊んでエコ工作

（小学生／9月16日）

おもちゃ作りにも環境への配慮がなされていることや、小学生でもできる3Rを学んだ後、捨ててしまうものを再利用するエコ工作进行了。バンダイのカプセル玩具の空カプセルと工場から出た廃材を組み合わせて、オリジナルのはんこを作りました。



●ミニ里山体験と自然観察

（小学生／10月14日）

しながわ区民公園で自然観察を行い、ネイチャーゲームで里山や生きものについての新たな発見をしました。昆虫などが自然の中で敵に見つからないようにカモフラージュしていることを知るゲームには、保護者も真剣にチャレンジしていました。



●都会でできる自然観察～楽しみ方の話と

花・鳥の観察（一般／10月21日）

自然の楽しみ方や植物と環境との関わりについての話を聞いた後、なぎさの森の動植物の生態について、説明を聞きながらの観察で新たな発見がありました。参加者からは「講義と森での観察で植物や昆虫の知識が深まった」などの声がありました。



●お天気の不しぎと雪の結晶作り

（小学生／10月28日）

お天気の豆知識に始まり、ペットボトルでの雲作り、つけもの器、缶コーヒー、マシュマロなどを使った楽しい気象実験を行いました。雪の結晶作りでは、全員がきれいな雪の結晶を作ることができました。



●世界の民話と大地の始まり&ハードカバーのミニ製本（大人／11月4日）

天地創造を描いた珍しい民話を、生物学、また文化人類学的視点を交えながら考察。それぞれの部族・民族が持っていた自然への造詣に触れました。製作のパートでは、アニメで鑑賞した二つの民話の豆本、又はA8のオリジナルノートを製本しました。



●古布で作るバネ口金つきポーチ

（一般／11月11日）

バネ口の作り方は色々ありますが、本講座では縫代が表に出ない、仕上がりもきれいなバネ口の作り方を教えて頂きました。基本の作り方を覚えれば、用途に応じて、底の丸味をつけたり角をつけたりと多様なサイズ、スタイルのポーチを作ることが出来ます。家庭にある古布や端切れを利用して、色々なポーチを作ってみるのも楽しいでしょう。



●光のジュースでLEDの不思議に迫ろう！

（小学生／11月18日）

LEDの特徴を学び、光の合成実験をして光と色の不思議を探りました。点灯した3色のLEDをそれぞれ紙コップに入れて光のジュースに見立て、色々な光の組み合わせを作ってみました。右の写真は、光の影を作る実験です。イルミネーション工作もしました。



●牛乳パックで作る「ふしぎな不思議なカード」

（小学生／12月2日）

「不思議なカード」とは、実は「手品グッズ」でした。牛乳パックを切って折り、テープで貼るなどして作ったカードです。



トンボの絵が、カードをトントンとたたくと飛行機に！また、モノクロの犬の絵がカラーに！



3種類の手品グッズを作りました。身近にある材料を使って色々な楽しみ方ができます。

講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ https://shinagawa-eco.jp/mt_kouza/ でご覧いただけます。

しながわECOだより 2018年度Vol.3

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：平成30年12月10日

住所：〒140-0003

品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：https://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。

平成30年度はこんな講座を開催しました

環境情報活動センターでは、「環境」をテーマとした楽しい講座を開催しています。みなさまのご参加をお待ちしています。

小学生		大人	
開催月	テーマ	開催月	テーマ
5	バイオガスで聖火を燃やそう！ ～みんなで生ごみからバイオガスをつくる	4	江戸はいかにして江戸になったか ～自然を活かしたまちづくり
5	気象おもしろ実験と雨量計作り	5	緑のカーテンを作りましょう
6	森の大切さを学び、竹トンボを作って飛ばそう	5	【園芸講座】観葉植物の寄せ植え
6	南極を知る、体験する	6	あかりの省エネ対策とLEDで光るクリスタル風ケース作り
7	何がいるかな？～品川の水辺の生きものたち	7	LEDの行灯（あんどん）を作りましょう
7	気象予報士から学ぶ気象と環境①②③	10	都会でできる自然観察～楽しみ方の話と花・鳥の観察
8	キッチンからはじめるエコロジー①②③	11	世界の民話と大地の始まり&ハードカバーのミニ製本
8	水の力、水の不思議の実験で自由研究	11	古布で作るパネロ金つきポーチ
8	電子工作にチャレンジ！ラジオを作ろう	12	【園芸講座】お正月の寄せ植え
8	バナナのDNA抽出実験で生きものの保護について学ぼう	1	おいしいお茶の入れ方を学びましょう
9	おもちゃde教えて！遊んでエコ工作	2	古帯で作るおひなさま
10	しながわ区民公園でミニ里山体験と自然観察	2	江戸時代の公園、御殿山
10	お天気のおもしろさと雪の結晶作り		
11	光のジュースでLEDの不思議に迫ろう！		
12	牛乳パックで作る「ふしぎな不思議なカード」		
1	楽しいおやつ教室と使用済み食用油を使ったキャンドル工作		
3	風力発電機を作ろう！		
3	生きもの博士になろう①② (3月13日現在予定)		

講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ
https://shinagawa-ecojp/mt_kouza/の「過去の講座をご紹介します」
でご覧いただけます。

おいしいお茶の入れ方を学びましょう

(大人/1月26日)
製造過程で出る大量の茶殻のリサイクルシステムの話聞いた後、おいしいお茶の入れ方を学び、おいしくいただきました。確かにおいしかったです。



たのしいおやつ教室と使用済み食用油を使ったキャンドル工作

(小学生/2月3日)
菓子にどんな野菜が使われているか、袋にどう表示されているかを学んだ後、菓子メーカーの環境への取り組みの話をお聞きしました。工作では使用済み食用油を使ったキャンドル作りを楽しみました。



古帯で作るおひなさま

(大人/2月10日)
古帯をリメイクした先生オリジナルのキットでおひなさまを作りました。それぞれ違う柄のかわいらしい仕上がりに皆さん大満足でした。



風力発電機を作ろう！

(小学生/3月3日)
再生可能エネルギーとしての風力発電について、分かりやすく話を聞き、電気の作られ方やその働きについて学んだ後、ペットボトル、牛乳パックなどを使って風力発電機を作りました。



江戸時代の公園、御殿山

(大人/2月24日)
江戸時代、御殿山には桜が植えられ、桜の名所として多くの人びとで賑わいました。しかし、江戸城普請や御台場築造のため土が削られ、また鉄道の開通もあり、環境が大きく変わってしまいました。



しながわECOだより 2018年度Vol.4

発行：品川区都市環境部環境課
編集：特定非営利活動法人 エコタウンしながわ
発行日：平成31年3月25日
住所：〒140-0003 品川区八潮5-9-11
TEL/FAX：03-5755-2200
E-mail：center@shinagawa-eco.jp
HP：https://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。 改

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.4

環境学習講座 ご案内

新年度も環境に関する様々な講座を開催します！

小4～6 どうして雲ができるの？雨が降るの？おもしろ気象実験

楽しい実験が盛りだくさん！雲や雨など、お天気のふしぎを学びます。
■ 開催日/4月29日(祝・月)
■ 募集/4月1日から
■ 講師/大島正幸氏(気象予報士)
手作り雨量計見本→

大人

キッチンハーブの寄せ植え

育成法、料理での使い方を説明していただいた後、寄せ植えをします。(参加費：500円 対象：中学生以上)
■ 開催日/5月6日(祝・月)
■ 募集/4月1日から
■ 講師/山口昌哉氏(プランツ・モジュール代表)

小1～3と保護者

何がいるかな？ 品川の水辺の生きものたち

普段は入れない公園の干潟で、海の生きもの暮らしを観察し、磯遊びのマナーも学びます。
■ 開催日/5月3日(祝・金)
■ 募集/4月1日から
■ 講師/三枝敏郎氏(運河の生きもの観察人)

大人

世界の巨木を訪ねて知る自然の神秘

美しい森林、巨木の写真観賞で世界を旅しながら、人や生き物、撮影秘話などお話ししていただきます。(対象：中学生以上)
■ 開催日/6月8日(土)
■ 募集/5月11日から
■ 講師/吉田繁氏(プロ写真家)

小3～6

宇宙旅行の疑似体験と星座早見盤作り

国立天文台制作ソフト「Mitaka」で地球を飛び出し、太陽系から地球環境を考え、星座早見盤を作ります。
■ 開催日/5月19日(日)
■ 募集/4月21日から
■ 講師/北崎直子氏(星のソムリエ)

大人

LEDライト付き救急箱を作ろう

なぜLED照明が省エネになるかを学び、簡単な配線作業で完成するLEDライト付き救急箱を作ります。(対象：中学生以上)
■ 開催日/7月6日(土)
■ 募集/6月1日から
■ 講師/小宮章利氏(照明コンサルタント)

小1～6

南極を知る、体験する

元南極観測隊員から南極の氷に閉じ込められた2万年前の“大気の音”を聞くなど、本物を体験できる講座です。(※3年生以下は保護者同伴)
■ 開催日/6月16日(日)
■ 募集/5月21日から
■ 講師/元南極観測隊員(ミサワホーム総合研究所) 南極観測船「しらせ」→

小1～3と保護者

木の大切さを学び 竹笛を作って鳴らそう♪

不思議な植物でもある「竹」のお話をしていただいた後、2種類の竹笛を作ります。
■ 開催日/6月29日(土)
■ 募集/6月1日から
■ 講師/石川雄一氏(森林インストラクター)

*講座の日時、名称、内容などはいずれも予定です。最新の情報は、環境情報活動センターのホームページをご覧ください。2か月先までの講座をご案内しています。「広報しながわ」には募集開始日に掲載されます。(改)

どうして自然を大切にしているの？

小学生のユウイチ君が先生に質問しています。

ユウイチ：ねえ先生。さっきの理科の授業の時に、自然を大切にしようって教えてくれたよね。よく分からなかったから、もう一度教えてください。どうして自然を大切にしないとイケないの？

先生：ユウイチ君、分からなかったことを質問することは良いことだね。自然を大切にしなければならない理由はいくつもあるけど、分かりやすい例をおさらいしよう。

君が使っている「えんぴつ」は何からできているのかな？

ユウイチ：えんぴつは「木」でできているね。

先生：そうだね。じゃあ、ノートは何からできているのかな？

ユウイチ：うーん、ノートは何からできているかって、考えた事なかったよ。先生、分からないや。

先生：ノートも「木」からできているんだよ。

ユウイチ：そうだったんだ。

「木」は役に立つんだね。

先生：そうだよ、「木」は人間にとってとても大切なものなんだよ。木でできているものは他に何かあるかな？

ユウイチ：お家！柱は「木」でできているよ。それからタンスも「木」でできているよ。

先生：身の回りには「木」を使っているものがたくさんあるね。「木」はどこに生えているのかな？

ユウイチ：山だよ！先生。

先生：そうだね、「木」を切ったらなくなってしまうね。切った後はどうしたら良いかな？

ユウイチ：また植えたら育つよね。

先生：そうだね。植えたら育って、また何十年後に切って使えるね。その繰り返しだね。

人間は、自然のものをたくさん使っているね。

先生：きみがはいている「ズボン」は何からできているかな？

ユウイチ：「綿」だよ先生。

先生：綿も植物なんだよ。



ユウイチ：身の回りは、自然のものであふれているんだね。先生。

先生：そうだよ。自然のものばかりだよ。だから自然を大切にしないとね。地球は一つしかないんだ。どこかが汚れるとその近くの場所に悪い影響が出るね。地球はつながっているから、どんどん汚れてしまうんだ。

ユウイチ：地球を大切にしている行動で、僕たちにできることはなんですか？

先生：物を大切に使うことだよ。

ユウイチ：なんでですか？

先生：さっき、身の回りは自然のものばかりだって気づいたよね。身の回りのものを無駄にすると自然を無駄にしているのと変わらないね。

ユウイチ：なるほど、先生、よく分かったよ。ありがとう。身の回りのものを大切にしようとするね。

(森林インストラクター 石川雄一)



出前講座 お天気教室

対象：区内小学校、中学校、各地域グループ

内容(例)：多くの実験をします

(1) どうして雲ができるの？雨はどうして降るの？

・ペットボトルで雲作り

(2) 地球温暖化はどうして起きるの？

・水と空気の体積と温度、CO₂は温室効果ガス

(3) どうして高い山に登ると袋菓子はパンパンに？

・気圧の不思議

(4) その他実験いろいろ

講師：気象予報士

費用：無料

連絡先：環境情報活動センター

TEL・FAX: 03 (5755) 2200

E-mail: center@shinagawa-eco.jp

環境表彰式 平成31年2月23日(土) スクエア荏原

「環境保全活動顕彰」は、平成28年度からスタートし、今年度で3回目、前身の環境大賞から数えて12回目を迎えました。区内で環境保全に関する優れた活動をされている企業、個人、団体を顕彰し、その活動を広く区民に紹介することを目的としたものです。

今年度は企業大賞1件、企業賞1件、地域大賞1件、地域賞3件が選ばれました。

また「みどりの顕彰」、「資源リサイクル活動貢献団体への感謝状贈呈」も同日行われました。



環境保全活動顕彰 大賞受賞者の活動報告

企業大賞：株式会社キャプティ 「通勤路清掃(クリーンアップ)活動他」

平成18年4月、五反田駅と社屋間の歩道約700mを月2回清掃することから始まりました。可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶、空きペットボトル、タバコの吸殻などのごみを回収しています。

通勤路清掃を通して近隣住民との地域コミュニティを育み、地域貢献活動を推進しています。



真下 裕 様



また、ペーパーレス推進活動や業務用車両の削減による環境負荷の低減にも取り組んでいます。

地域大賞：小山六丁目町会 「西小山クリーンデー」

私たちは、地域の皆さんが参加して自分の街を魅力ある街にしていこうと目指しています。

平成20年5月から「緑道をもっときれいに！」の気持ちで活動をスタートしました。季節ごとに花の植え替えをしたり、荏原六中の生徒さんと、合同で雑草の除去作業を行っています。



田邊 耕司 様



企業賞：イオンリテール株式会社 イオンスタイル品川シーサイド

地域賞：・宇田川 政雄

・大崎駅周辺まち運営協議会・

しながわ夢さん橋実行委員会

・南大井豊寿会

みどりの顕彰

緑化賞：「ザ・ガーデンテラス目黒」

事業者 東京建物株式会社

および 三菱地所レジデンス株式会社

設計者 木内建設株式会社 一級建築士 東京事務所

管理者 株式会社 東京建物アメニティサポート

資源リサイクル活動貢献団体

・品川区立 城南第二小学校PTA

・ミュゼ・ダール御殿山管理組合

・二葉四丁目町会

・大井南浜町会

・社会福祉法人

品川総合福祉センター

中延特別養護老人ホーム

・コーツ大崎ハイツ管理組合

・西五反田一二三町会婦人部

・八潮パークタウン第7号棟自治会

・小山台サニーハイツ管理組合

・東京ナイル管理組合